

令和4年度廿日市市地域包括支援センター事業報告

1 総括事項

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定や保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するため、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、介護予防ケアマネジメント業務などを実施した。

(1) 設置

ア 廿日市市地域包括支援センター 5か所 (直営3か所、委託2か所)

はつかいち東部 (委託 社会福祉法人西中国キリスト教社会事業団)

山崎本社みんなのあいプラザ内

はつかいち中部 (委託 医療法人みやうち) 宮内 4286-1

はつかいち西部 (直営) 学研廿日市市多世代サポートセンター内

さいき (直営) 佐伯支所内

おおの (直営) 大野支所内

イ 地域高齢者総合相談窓口 2か所

ランチ吉和 (直営) 吉和支所内

ランチ宮島 (委託 社会福祉法人いもせ聚楽会) 宮島町 960-2

ふれあい居宅介護支援事業所

(2) 職員配置 (令和4年9月時点)

【直営】

(人)

センター名	正 職	客員スタッフ	会計年度任用職員	合計
地域包括支援センター	所長 1			1
はつかいち西部	保健師 1	社会福祉士 1 主任介護支援専門員 1	社会福祉士 1 看護師 1 介護支援専門員 1 認知症地域支援推進員 1 一般事務補助員 1	8
さいき	保健師 1 主任介護支援専門員 1 社会福祉士 1		社会福祉士 1 介護支援専門員 1 認知症地域支援推進員 1 一般事務補助員 1	7
おおの	保健師 1	社会福祉士 1 主任介護支援専門員 1	保健師 1 社会福祉士 2 看護師 1 介護支援専門員 2 認知症地域支援推進員 1 一般事務補助員 1	11
合 計	6	4	17	27

【委託】

センター名	常勤専従	介護予防支援員	一般事務補助員	認知症地域支援推進員	合計
はつかいち 東部	所長 1 保健師 2 主任介護支援専門員 ※(1) 社会福祉士 1 介護支援専門員 1	保健師 1 社会福祉士 2	一般事務補助員 1	認知症地域支援推進員 1 (地域包括ケア推進課所属)	10
はつかいち 中部	所長 1 保健師 1 主任介護支援専門員 ※(2) 社会福祉士 1 介護支援専門員 1	保健師 2 介護支援専門員 1	一般事務補助員 1	認知症地域支援推進員 1 (地域包括ケア推進課所属)	10

※主任介護支援専門員は所長を兼ねる。

2 事業報告

(1) 総合相談・支援事業

ア 地域包括支援センター総合相談支援業務

高齢者等に関する様々な相談を全て受け止め、適切な機関・制度・サービスにつなぎ、継続的にフォローするとともに、関係機関との連携によって必要な支援を提供した。

令和4年度の総合相談件数は、前年度と比較して増加している。

(7) 相談支援延件数（全体）

（件）

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電話相談	19,048	23,196	27,048
面接相談	来所 3,411	3,589	3,526
	訪問 10,116	9,246	11,552
その他	953	1,111	1,237
合 計	33,528	37,142	43,363

(イ) 令和4年度相談支援延件数（センター別）

（件）

センター名	東部	中部	西部	さいき	おおの
電話相談	5,586	5,076	5,223	3,127	8,036
面接相談	来所 966	476	646	491	947
	訪問 2,450	2,644	1,743	1,447	3,268
その他	155	46	86	755	195
合 計	9,157	8,242	7,698	5,820	12,446
()内は新規件数	(2,483)	(160)	(631)	(54)	(523)

イ ブランチ業務（吉和、宮島地域）

高齢者の心身の健康、保健・医療・福祉の向上等のため、必要な援助・支援を包括的に行う地域包括支援センターの地域窓口としての役割を担い、総合相談、実態把握を行った。

(ア) 相談支援延件数（全体） (件)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
相 談 件 数	270	324	509
実 態 把 握 件 数	153	150	418
生活支援プラン作成件数	2	0	0
委託料（円）	2, 959, 100	4, 820, 000	3, 125, 900

(イ) 令和4年度相談支援延件数（ブランチ別） (件)

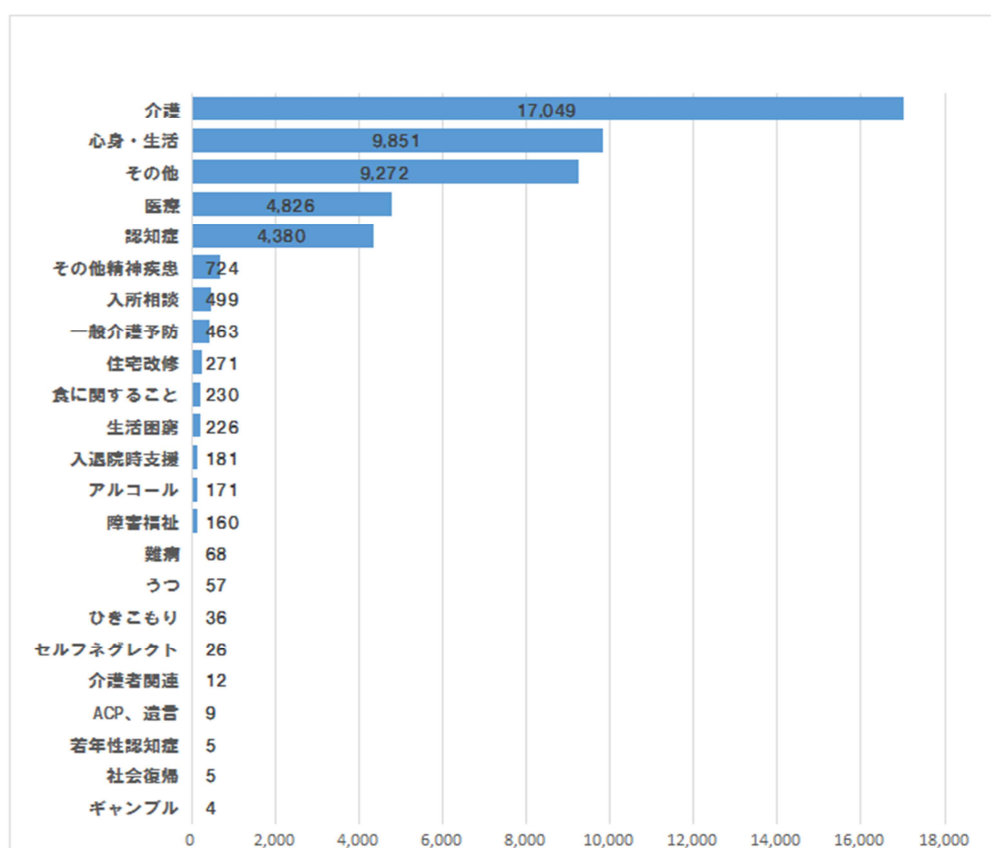
ブランチ名	吉和	宮島
相 談 延 件 数	51	458
実 態 把 握 延 件 数	301	117
生活支援プラン作成件数	0	0

ウ 総合相談業務内訳

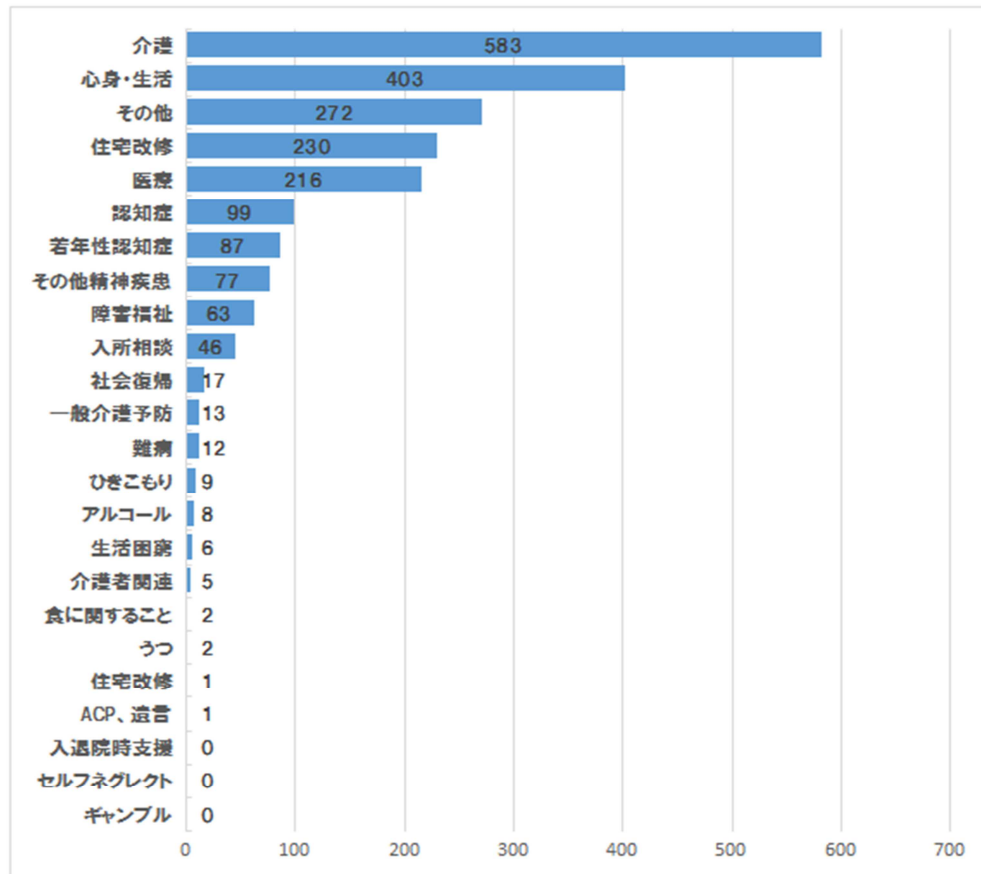
相談内容は、65 歳以上、65 歳未満ともに「介護について」の相談が最も多く、次いで「心身・生活について」、「医療」の順に多い。

(ア) 相談内容（延べ件数）

65 歳以上

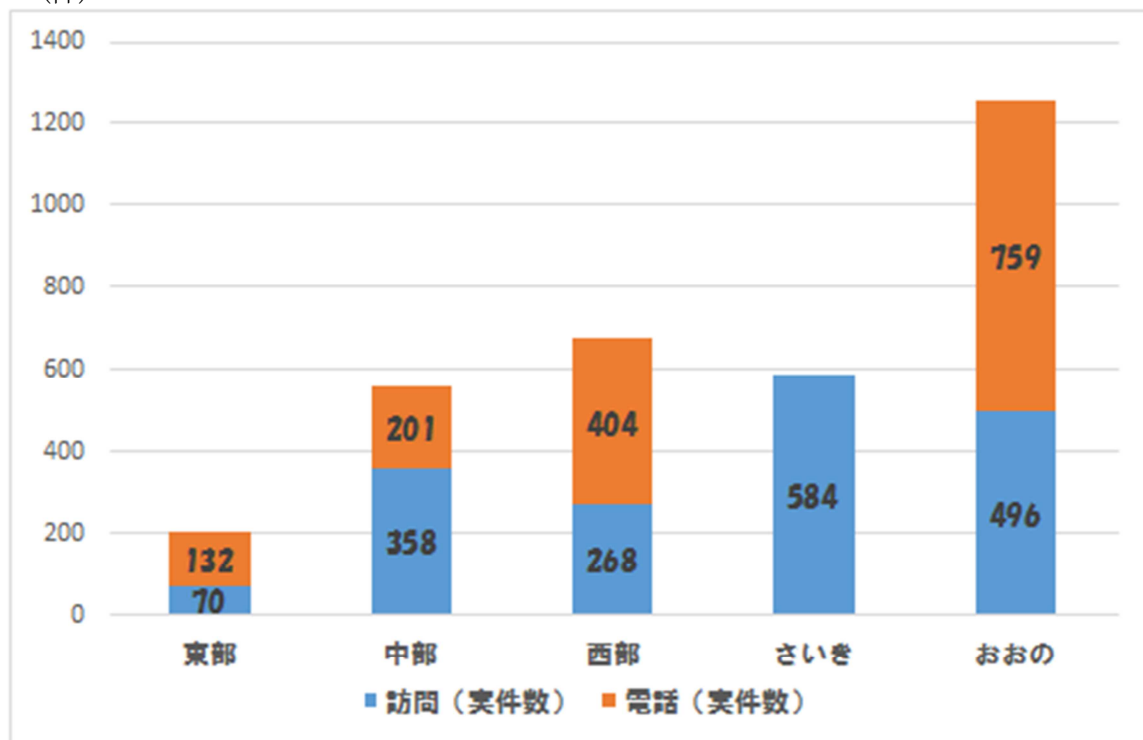


65歳未満



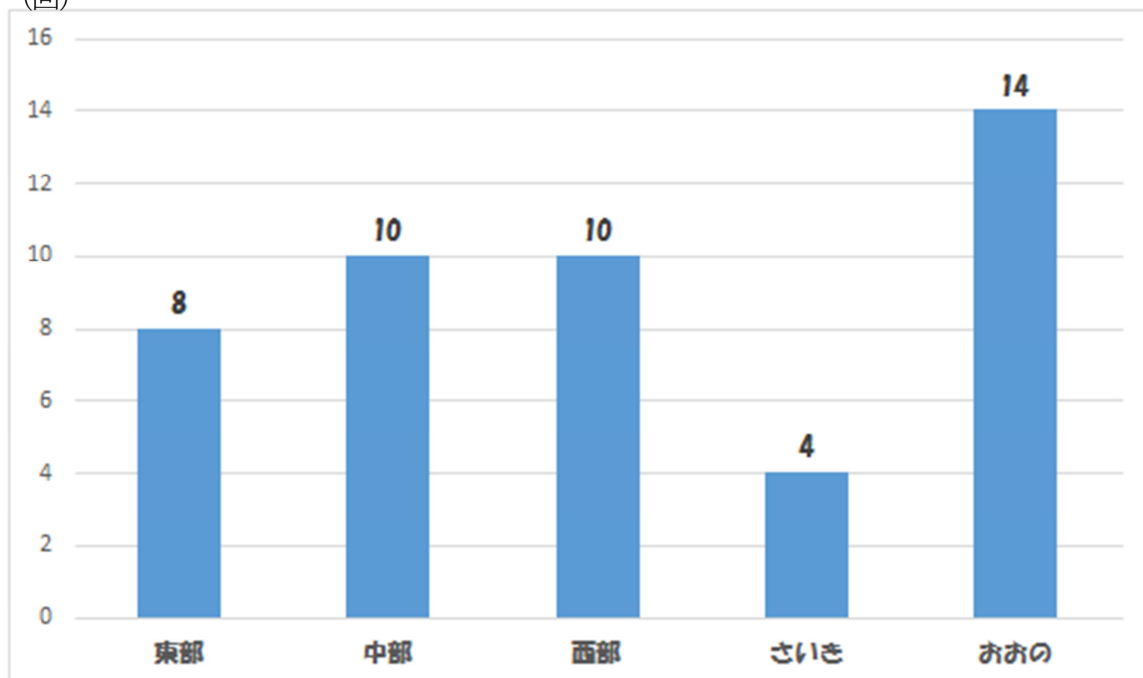
(イ) 実態把握（実件数）

(件)



(ウ) 医療連携（退院時カンファレンス出席件数）

(回)



(2) 介護予防ケアマネジメント事業

ア 介護予防支援事業【介護サービス事業勘定】

地域包括支援センターでは、指定介護予防支援事業者として、要支援者（「要支援1」・「要支援2」に認定された方）の介護予防ケアプランを作成した。

(7) 介護予防プラン策定件数（全体）

(件)

年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度
策定件数		13,943	14,608	15,181
内 訳	地域包括支援センター 実施分	5,599 (40.2%)	5,966 (40.8%)	6,807 (44.8%)
	(委託)居宅介護支援事業所 実施分	8,344 (59.8%)	8,642 (59.2%)	8,374 (55.2%)

(イ) 令和4年度介護予防プラン策定件数（センター別）

(件)

センター名		東部	中部	西部	さいき	おおの
策定件数		3,329	2,803	3,175	2,078	3,796
内 訳	地域包括支援センター 実施分	1,312 (39.4%)	1,307 (46.6%)	1,296 (40.8%)	1,114 (53.6%)	1,778 (46.8%)
	(委託)居宅介護支援事業所 実施分	2,017 (60.6%)	1,496 (53.4%)	1,879 (59.2%)	964 (46.4%)	2,018 (53.2%)

イ 介護予防ケアマネジメント事業（介護予防・日常生活支援総合事業）【介護保険事業勘定】

平成28年度から介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防ケアマネジメントを開始し、要支援者及び事業対象者の介護予防ケアプランを作成している。

基本チェックリストやアセスメントを実施した結果、支援が必要な人（事業対象者）及び要支援認定者の自立支援を目的にケアプラン作成等を行った。

(ア) 介護予防ケアマネジメントプラン策定件数（全体） (件)

年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度
策定件数		6,199	5,938	5,891
内 訳	地域包括支援センター 実施分	3,025 (48.8%)	2,797 (47.1%)	3,021 (51.3%)
	(委託)居宅介護支援事業 所実施分	3,174 (51.2%)	3,141 (52.9%)	2,870 (48.7%)

(イ) 令和4年度介護予防ケアマネジメントプラン策定件数（センター別） (件)

センター名		東部	中部	西部	さいき	おおの
策定件数		1,353	1,117	1,513	627	1,281
内 訳	地域包括支援センター 実施分	641 (47.4%)	604 (54.1%)	742 (49.2%)	360 (57.4%)	674 (52.6%)
	(委託)居宅介護支援事業 所実施分	712 (52.6%)	513 (45.9%)	771 (51.0%)	267 (42.6%)	607 (47.4%)

(ウ) ケアマネジメントプラン策定件数（介護予防プラン+介護予防ケアマネジメントプラン） (件)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度
介護予防支援事業プラン	13,943	14,608	15,181	573
介護予防ケアマネジメント	6,199	5,938	5,891	△47
合 計	20,142	20,546	21,072	526

(3) 権利擁護事業

ア 高齢者虐待対応

虐待の通報があった場合は、高齢者虐待防止法に基づき、速やかにその高齢者の状況を把握し、介入の緊急性、介護保険サービスによる介入方法、分離の必要性等の対応方法を関係課とケース会議を実施し支援を行った。

(7) 虐待相談・支援件数（全体） (件)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
虐待相談実件数	42	42	49

(イ) 令和4年度虐待相談・支援件数（センター別） (件)

センター名	東部	中部	西部	さいき	おおの
虐待相談実件数	10	10	13	10	6

イ 判断能力を欠く状況にある人への支援など【成年後見制度等の利用】

認知症や知的・精神障がい者などで判断能力が十分でない人に対し、財産管理や生活に配慮する身上監護について、成年後見人制度等の支援をした。親族等による申立てが期待できず、必要性がある場合には市長申立てを行った。

(件)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
成年後見支援	32	45	93
市長申立て	6	6	3

ウ 高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議

高齢者並びに障がい者虐待の早期発見・早期対応及び虐待防止を推進することを目的として、20団体で構成する高齢者虐待防止ネットワークを設置している。令和4年5月26日（木）にネットワーク会議を開催し、虐待集計結果と対応報告、施設での虐待をテーマに虐待防止に向けた取り組みについて協議を行った。

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

在宅・施設を通じた地域における多職種相互の協働等により、連携を図りながら支援を行うためのネットワークづくりに取り組んだ。また、各居宅介護支援専門員の資質向上のための研修、連絡会、情報交換等を行った。

ア 介護支援専門員支援事業

会 議 名	回数	実 施 内 容
廿日市市居宅介護支援事業所連絡会 (参加人数 101人)	1回	令和4年7月26日 ・西部保健所：感染症に関する最新情報について（結核） ・高齢介護課：①住宅改修・福祉用具購入について ②ケアプラン点検について ③Q&Aについて ・地域包括ケア推進課： ①ケアマネジメント業務に関するQ&Aについて ②短期集中型サービスについて ③短期集中型訪問サービスを活用した実践事例について

廿日市市居宅介護 支援専門員研修 (参加延人数 352人)	9回	・令和4年8月23日「被爆者支援について」 (41名) ・令和4年8月24日「自死サインに気づくには、地域活動の中でできることとゲートキーパー養成講座」 (38名) ・令和4年10月4日「ケアをとめるな！BCP策定における主任ケアマネの役割」 (42名) ・令和4年10月15日「栄養士との連携～在宅訪問栄養食事指導について～」 「栄養補助食品の案内について」 (33名) ・令和4年11月16日「知っていますか？入れ歯について」 (34名) ・令和4年12月22日「ケアマネとして知っておきたい肺疾患」 (39人) ・令和5年1月24日「精神疾患の方への関わり方について」 (53名) ・令和5年2月15日 「第1回スーパービジョン技法の習得に向けて～主任ケアマネとして自らの課題に向き合う～」 (38人) ・令和5年3月15日 「第2回スーパービジョン技法の習得に向けて～主任ケアマネとして自らの課題に向き合う～」 (34人)							
介護支援専門員との相談・支援	延件数 1,872件	包括名	困難事例	サービス協議会 (委託)	ケアプラン内容	ケース会議 (居宅主催)	同行訪問	その他	合計
		東 部	57	428	10	3	20	17	535
		中 部	19	257	12	1	7	7	303
		西 部	91	127	40	3	101	83	445
		さいき	55	65	19	0	35	31	205
		おおの	0	149	0	1	42	192	384

会 議 名	回数	実 施 内 容
看護小規模多機能型居宅介護事業所と居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターとの連絡会（オンライン開催） （参加延人数 33人）	1回	令和4年10月21日（金） ・「新型コロナウイルスについて」 講師：広島県西部保健所 ・「看護小規模多機能型居宅介護事業所について」 講師：看護小規模多機能らいとす廿日市 ・グループワーク
令和4年度 廿日市市高齢者虐待防止・権利擁護研修 （参加延人数 37人）	1回	令和4年12月13日（火） ・「～虐待の発生を予防する視点とは～」 講師：まつたに社会福祉士事務所 松谷 恵子 氏 ・グループワーク
障害福祉課と居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターとの連絡会 （参加延人数 42人）	1回	令和4年12月26日（月） ・「障害福祉分野の支援について」 講師：障害福祉課自立支援グループ 廿日市市障がい福祉相談センターきらりあ ・グループワーク
在宅医療・介護関係職種連絡会 （参加人数 54人）	1回	令和5年1月19日（木） ・「新型コロナウイルス感染症の状況と取り組みについて」 講師：広島県西部保健所 ・「在宅療養者を支えるために地域共生社会でできることは～自施設での実施状況と課題～」 講師：訪問看護ステーションきさらぎ 橋田 寿美 氏 ・「感染症流行下における高齢者支援の継続」 講師：もみじケア訪問介護事業所 吉村 隆裕 氏 ・個人防護服着脱手技の演習 ・グループワーク
高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議 （参加人数 30人）	1回	令和4年5月26日（木） ・令和3年度障がい者虐待、高齢者虐待の対応状況の報告 ・令和4年度廿日市市の高齢者・障がい者虐待防止に向けた取組 ・意見交換
民生委員児童委員協議会定例会	毎月	高齢福祉・介護保険情報提供、個別相談対応

認知症関係会議等	9回	・認知症高齢者支援会議（5回） ・はつかいち見守り安心ネットワーク会議（1回） ・五師士会認知症支援専門委員会（3回） ・キャラバン・メイト連絡協議会（2回）
----------	----	--

ウ 地域包括支援センター連絡会

会 議 名	回数	実 施 内 容
地域包括支援センター連絡会	3回	・ほのぼの入力について ・DVD（認知症講演会）視聴 ・ふれあい収集について ・かけはし（日常生活自立支援事業）について ・金融機関でのサービスについて
地域包括支援センター所長会議	毎月 1回	・令和4年度の包括支援センターの業務について ・地域ケア会議について ・重層的支援体制整備支援事業について ・包括運営での疑問、近況報告等について ・生活支援体制整備事業について
地域包括支援センター保健師部会	毎月 1回	・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について ・百歳体操について ・まめでいきいき元気教室について ・在宅医療・介護関係職種連絡会について ・短期集中型訪問サービスについて ・後期高齢者を対象とした悩みごと相談勧奨はがき送付について
地域包括支援センター社会福祉士部会	毎月 1回	・ケース対応について ・給付管理について ・廿日市市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議について ・廿日市市成年後見制度利用マニュアルについて ・廿日市市高齢者虐待マニュアルについて ・高齢者虐待防止に関する取組について（研修・広報等）
地域包括支援センター主任ケアマネ部会	毎月 1回	・介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務について ・自立支援型個別ケア会議について ・相談業務の終結について ・関係機関連絡会及び研修会について
認知症施策推進部会	毎月 1回	・キャラバンメイト全体会について ・チームオレンジについて ・もの忘れ相談会、金融機関による相談会について ・のうKNOWの活用について ・認知症啓発イベントについて

エ 地域ケア会議

地域の課題を発見し、支援のネットワークづくりを行うため、民生委員等の地域の関係者や行政、社会福祉協議会、医療関係者、居宅介護支援事業所等が集まり、情報共有、地域の生活課題の検討、事例検討等を行った。また、複雑な課題を抱える個別事例については、本人や家族、ケアマネジャー、民生委員等の関係者が集まり課題解決に向けた協議を行った。

圏 域	会 議 名	回 数	ケア会議の機能(※)
廿日市東部	・地域ケア会議（個別）	9回	①
	・地域ケア会議（定例）	6回	② ③
廿日市中部	・地域ケア会議（個別）	9回	①
	・地域ケア会議（定例）	8回	② ③
廿日市西部	・地域ケア会議（個別）	9回	①
	・地域ケア会議（定例）	6回	② ③
佐伯	・地域ケア会議（個別）	4回	① ②
	・地域ケア会議（定例）	9回	① ② ③
	・自立支援型個別ケア会議	1回	② ③
吉和	・地域ケア会議（定例・個別）	12回	① ②
大野	・地域ケア会議（個別）	8回	① ②
	・地域ケア会議（定例）	8回	① ② ③
	・自立支援型個別ケア会議	1回	① ②
宮島	・地域ケア会議（個別）	1回	① ②
	・地域ケア会議（定例・個別）	14回	① ② ③

※ ①個別課題の解決 ②地域包括支援ネットワークの構築 ③地域課題の発見

オ ちょっとひと息医療とふくしの相談室

NPO法人廿日市市五師士会と共催で、地域の高齢者のため専門職と行政並びに地域のネットワークの体制づくりを目的として、市民センター等7ヶ所で行った。

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
回 数	7回	2回	7回
延来場者数	132人	40人	113人
延相談者数	51人	29人	50人

カ 地域での活動等

地域のサロンや老人クラブ等で介護予防に関する情報提供を行い、いきいき百歳体操の普及活動として出前講座を実施した。また、「やすらぎ支援員養成講座」、「認知症サポーター養成研修」、「甘らつプラチナボランティア養成講座」の講師として協力した。

令和4年度 出前講座等実績

種 類	センター名	内 容	回数	参加者数
出前講座	東 部	・ 介護保険制度の説明とサービス利用の流れ ・ 高齢者福祉サービス ・ 生活不活発病、フレイル ・ 熱中症、ヒートショック ・ 人生会議、もしバナカード 等	17	457
	中 部		7	146
	西 部		9	176
	さいき		18	264
	おおの		3	69
	計		54	1,112
百歳体操	東 部	【プレゼン】 通いの場づくりの意義、百歳体操の紹介・実技	9	163
	中 部	【初回】 体力測定、百歳体操簡易版体験、生活不活発病の話	14	72
	西 部	【3ヶ月後】 体力測定、口腔フレイル予防、かみかみ百歳体操	26	446
	さいき	【6ヵ月後】 体力測定、栄養の話、スペシャル版体験	14	165
	おおの	【1年後】 体力測定、介護予防の話、しゃきしゃき百歳体操、 認知症予防	26	584
	計		87	1,410
認知症 関連	東 部	・ 認知症の基本的理解と対応について ・ 認知症サポーター養成講座 ・ 認知症サポーターステップアップ講座 ・ のう know 等	9	158
	中 部		1	32
	西 部		6	163
	さいき		7	120
	おおの		5	312
	計		28	785
合 計			169	3,307

(5) 一般介護予防事業

ア まめでいきいき元気教室

運動器の機能向上、栄養改善、口腔ケア、認知機能向上等の複合プログラム事業。
業務委託により1クール6ヶ月間、全24回実施した。

(ア) まめでいきいき元気教室実施件数（全体）

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実 施 回 数	189回	213回	168回
参 加 者 人 数	223人	169人	155人
参加者延人数	2,849人	2,727人	2,906人

(イ) 令和4年度まめでいきいき元気教室実施件数

実施地域	廿日市	佐伯	大野・宮島
実 施 回 数	72回	48回	48回
参 加 者 人 数	79人	35人	41人
参加者延人数	1,539人	651人	716人

(ウ) 参加者の評価結果（廿日市地域実施分）

(人)

評価項目	評価結果				改善率
	改善	維持	悪化	比較不能	
指輪つかテスト	6	52	7	16	7.4%
握力	31	2	32	16	38.2%
30秒椅子立ち上がり	41	14	10	16	50.6%
Timed Up & Go	41	6	18	16	50.6%
山口漢字符号変換 テスト (YKSST)	27	10	32	12	33.3%
合計	146	84	99	76	36.0%

(6) 認知症施策推進事業

ア 認知症地域支援推進員の活動

地域包括支援センターに1名ずつ配置。認知症の人やその家族を支援する相談業務や、地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援等を行った。

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
相談実人員	527人	588人	804人
訪問延件数	985件	1,083件	1,230件
相談延件数	1,669件	2,230件	3,844件

イ 認知症初期集中支援チームの活動

認知症初期集中支援チームを医療法人みやうち（廿日市野村病院）に委託し、認知症又はその疑いがある人や、家族を専門職が訪問し、アセスメントや家族支援などの初期支援を包括的・集中的に行い、自立生活のサポートを行った。支援にあたっては、チーム員会議で認知症地域支援推進員と情報共有を図りながら、支援の検討を行っている。

認知症初期集中支援チーム検討委員会を年1回開催し、チームの活動内容の検証、認知症施策について意見交換を行った。チームとして困難事例に関わるが多くなっており、初期段階での関わりが課題となっている。

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
訪問実人員	47人	49人	56人
訪問延件数	113件	213件	273件
チーム員会議	18回	15回	14回

ウ 認知症カフェ

認知症またはその疑いがある人や家族、地域住民及び専門職が気軽に集い、互いの交流や認知症の啓発の場となっている。

名 称	開催日時	場 所
にっこりカフェ	毎月第4火曜日13:00～16:00	大野支所3階交流スペース
のぞみカフェ	毎月第4日曜日14:00～16:00	介護付有料老人ホーム望海の里
n-c a f e ひまわり	毎月第1日曜日14:00～16:00	デイサービスセンターひまわり
廿日市認知症カフェ (ドラッグしみず)	3月、6月、9月、12月のいずれかの土曜日14:00～16:00	山崎本社みんなのあいプラザ 又は串戸市民センター
リフレッシュカフェ (チームオレンジ)	毎月第3木曜日14:00～16:00 毎月第1月曜日 10:00～12:00	友和の里 コミュニティハウス 社会福祉協議会佐伯事務所 れすとはうす花かご
さとやまカフェ	毎月第4木曜日 14:00～17:00	ナガスタ（津田 4191-6）

また、認知症の人やその家族の支援ニーズと、認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐチームオレンジが3か所立ち上がった。

3 決算に関する事項

(1) 直営 令和4年度地域包括支援センター運営事業決算状況

歳 出

(単位：円)

款	項	目	事業	令和４年度決算額 ①	令和３年度決算額 ②	増減 ①－②
3 民生費	1 社会福祉費	2 老人福祉費	31 職員給与費	62,529,412	45,930,045	16,599,367
			02 給料	32,658,000	23,481,600	9,176,400
			03 職員手当	18,898,014	14,515,262	4,382,752
			04 共済費	10,973,398	7,933,183	3,040,215
			31 退職者手当負担金	4,738,405	3,594,290	1,144,115
			18 負担金、補助及び交付金	4,738,405	3,594,290	1,144,115
			人件費 合計	67,267,817	49,524,335	17,743,482
			32 地域包括支援センター運営事業	121,615,801	92,931,593	28,684,208
			01 報酬	11,501,139	27,096,881	△ 15,595,742
			02 給料	2,769,600	2,752,800	16,800
			03 職員手当等	2,520,460	6,150,691	△ 3,630,231
			04 共済費	2,655,160	5,528,534	△ 2,873,374
			07 報償費	148,900	195,040	△ 46,140
			08 旅費	409,385	691,114	△ 281,729
			10 需用費	1,511,386	2,120,784	△ 609,398
			11 役務費	1,712,790	1,164,556	548,234
			12 委託料	75,769,141	9,047,266	66,721,875
			13 使用料及び賃借料	3,486,773	1,822,346	1,664,427
			18 備品購入費	980,980	5,152,213	△ 4,171,233
			19 負担金、補助及び交付金	18,136,387	31,177,968	△ 13,041,581
			27 公課費	13,700	31,400	△ 17,700
			事業費 合計			121,615,801
総計			188,883,618	142,455,928	46,427,690	

令和４年度介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）決算状況

歳 入

（単位：千円）

款		項		目		令和４年度決算額 ①	令和３年度決算額 ①	増減 ①－②
01	サービス収入	01	介護予防マネジメント収入	01	介護予防マネジメント収入	41,554,633	67,051,945	△ 25,497,312
02	繰越金	01	繰越金	01	繰越金	1,573,067	2,006,754	△ 433,687
03	諸収入	01	雑入	01	雑入	76,794	40,487	36,307
歳入合計						43,204,494	69,099,186	△ 25,894,692

歳 出

（単位：千円）

款		項		目		令和４年度決算額 ①	令和３年度決算額 ①	増減 ①－②
01	事業費	01	介護予防支援事業費	01	介護予防支援事業費	36,477,783	61,998,119	△ 25,520,336
02	諸支出金	01	繰出金	01	保険事業勘定繰出金	4,190,000	5,528,000	△ 1,338,000
歳出合計						40,667,783	67,526,119	△ 26,858,336